

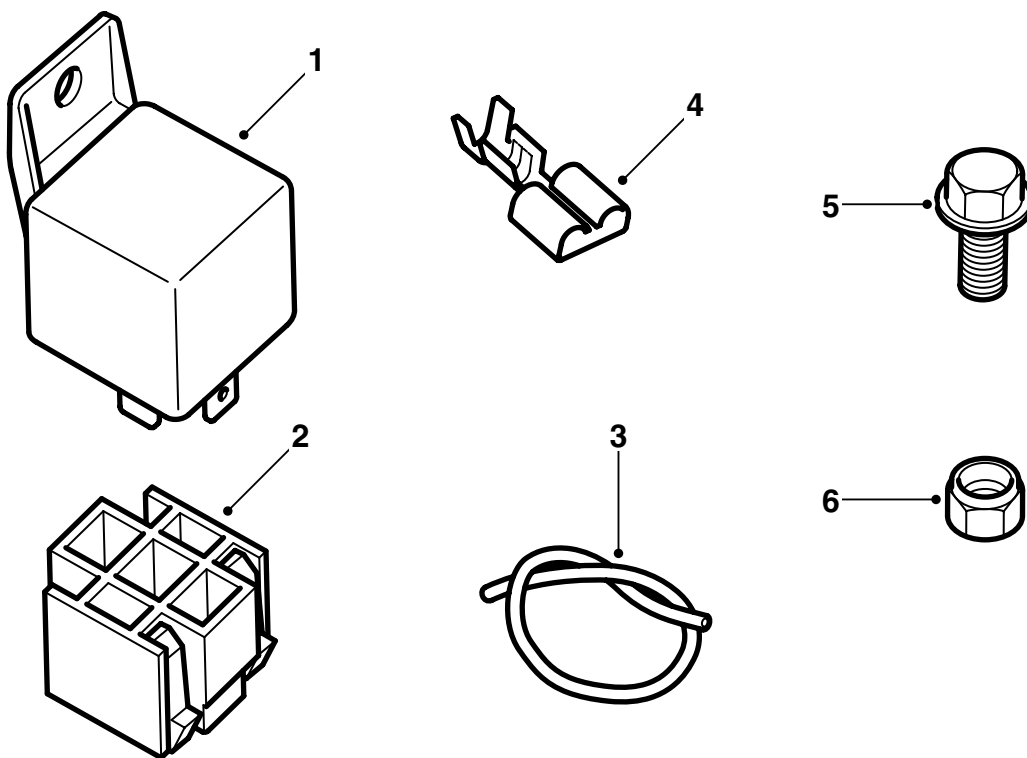


MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE

Saab 9-3 M03-

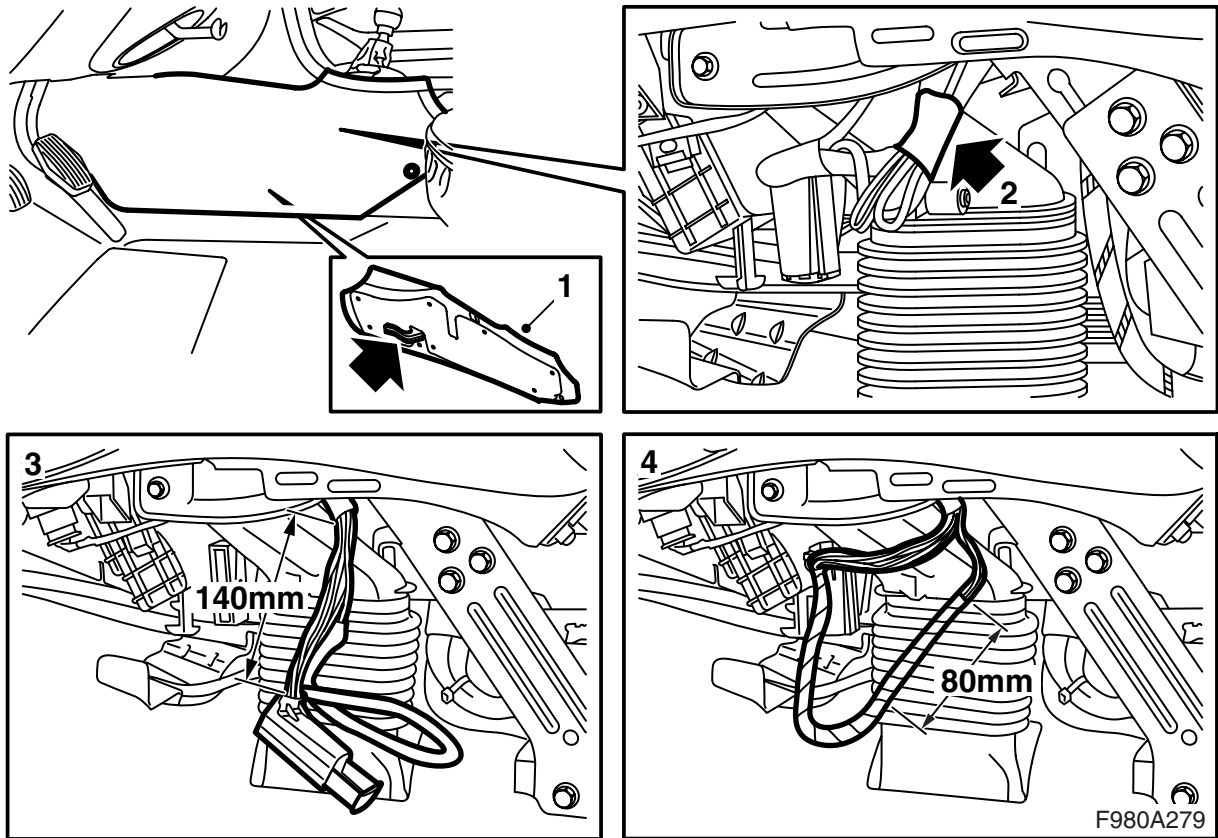
エンジンヒーター用操作リレー (MCC 装備車)

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
12 798 934	9:87-43	Oct 03	12 800 444	12 800 444 May 03



F980A194

- 1 リレー
- 2 リレーソケット
- 3 ケーブル (ワイヤーハーネスキット 12 805 414 を取り付ける場合には、これは使用しない)
- 4 ケーブル端子 (x5) (ワイヤーハーネスキット 12 805 414 を取り付ける場合には、これは使用しない)
- 5 ボルト
- 6 ナット



この作業を実施するには、「ワイヤーハーネス用ツールボックス」(品番号 86 12 079 または 86 12 939) に入っている特殊工具、ケーブルストリッパーとケーブルターミナルプライヤーが必要である。

重要事項

ワイヤーハーネスキット 12 805 414 を取り付ける場合には、この取り付け説明書ではなく、ワイヤーハーネスキットに付属の取り付け説明書に従うこと。

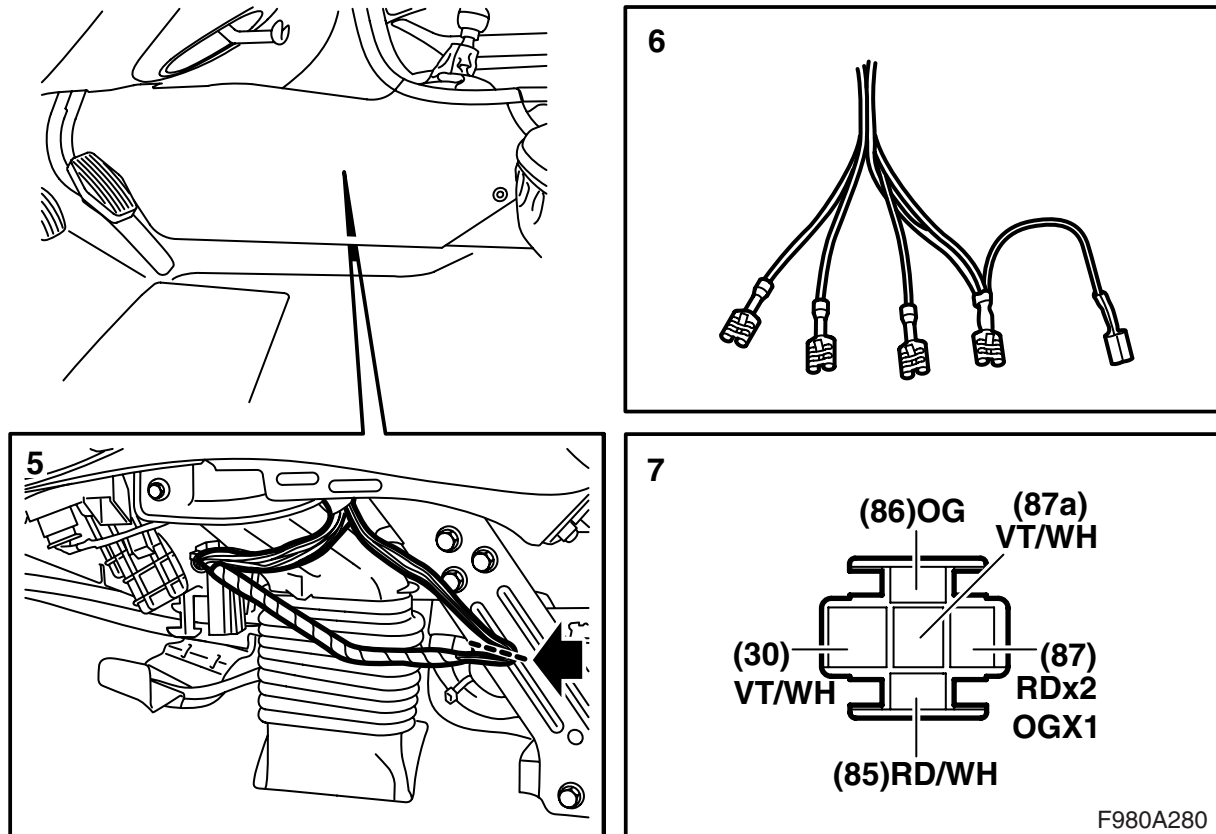
- 1 フロアコンソールの前にあるサイドピース(左側)を取り外す。
- 2 ワイヤーハーネスの予備配線を見つけ、固定テープをはがす。
- 3 暖房換気ユニットからコネクタを外し、コネクタの端からテープを 140 mm はがす。

⚠ 警告

短絡して火災の原因となるので、ケーブルを損傷しないように十分注意すること。

ワイヤーハーネスの予備配線が外れるように、コネクタのテープをはがす。

- 4 暖房換気ユニットにコネクタを接続し、MCC パネルに一番近い端にあるワイヤーハーネスの予備配線から 80 mm にわたってテープをはがす。テープを切り取る。



- 5 ワイヤーハーネスの予備配線をサポートレグの中央に向かって伸ばし、中心に近い部分でワイヤーハーネスを折り曲げる。ワイヤーハーネスの予備配線のケーブルをすべて切り、ケーブルストリッパーでワイヤーの端をすべて剥く。

重要事項

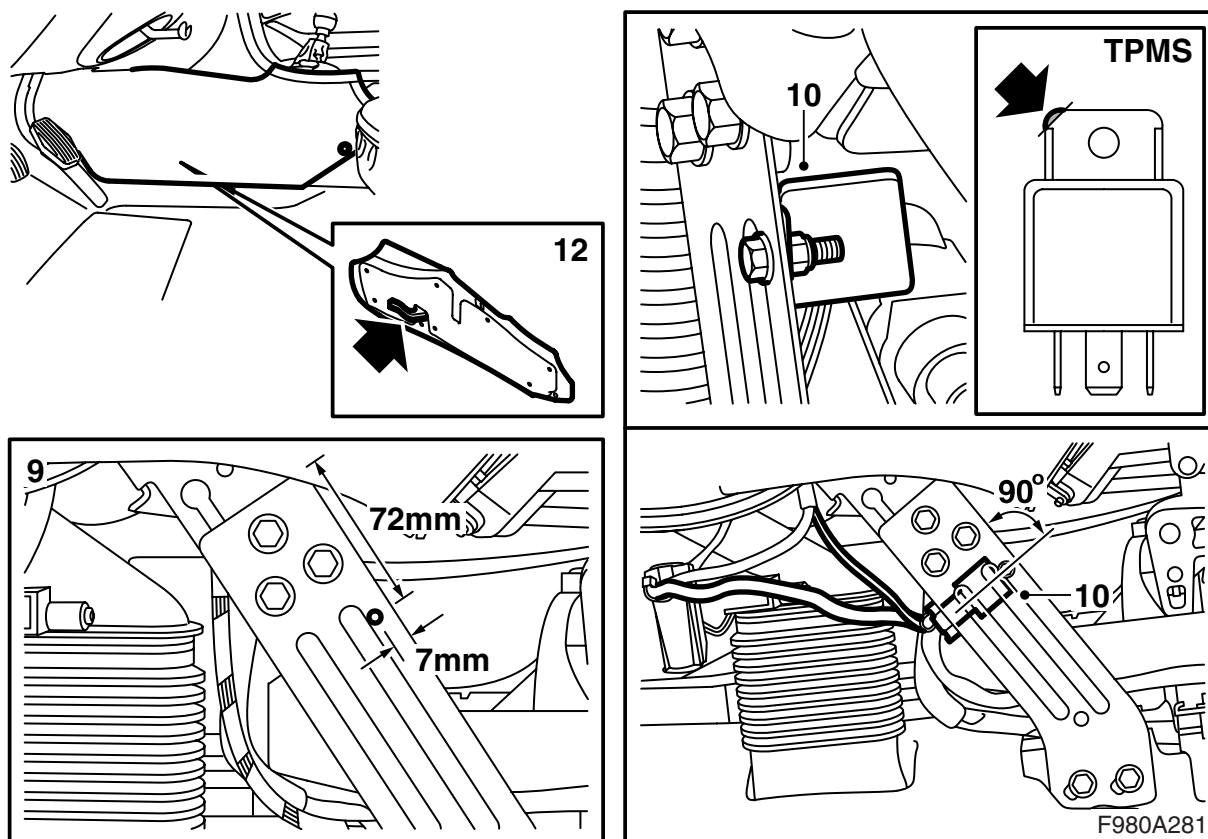
暖房換気ユニットのコネクターに接続されている赤 / 白 (RD/WH) ケーブルは接続してはならない。テープの端で切り落とすこと。

- 6 キットのオレンジ (OG) ケーブルを取り、ケーブルストリッパーでその両端を剥く。このケーブルの一方の端を赤 (RD) ケーブルの両端と接続し、クリンプツールでケーブルターミナルを取り付ける。
ケーブルの全部の端にケーブルターミナルを取り付ける。クリンプツールを使用する。

- 7 これらのケーブルターミナルを、以下のようにリレーソケットに取り付ける。

ピン	色
85	RD/WH (赤 / 白)
30	VT/WH (紫 / 白) (MCC パネルに接続されたケーブル)
87a	VT/WH (紫 / 白) (暖房換気ユニットに接続されたケーブル)
87	RD (赤) (2本のケーブル) 及び OG (オレンジ) (1本のケーブル)
86	OG (オレンジ)

ワイヤーハーネスの周りにテープを巻く。



- 8 リレーをリレーソケットに取り付ける。
- 9 (寸法に従って) インストルメントパネルのサポートレグにドリルで直径 6 mm の穴を開ける。

⚠ 警告

ケーブルが損傷されて短絡や火災の原因となることを防止するため、サポートレグの後方の部分を保護する。

- 10 リレーをサポートレグの内側に取り付ける。リレーがサポートレグの端に対して 90° の角度になるように取り付けること。

タイヤ圧モニターシステム (TPMS) 装備車： 図示のようにリレーを改造する。必要ならば、ブラケットと一緒に制御モジュールを取り外す。この場合、リレーを取り付けた後に、ブラケットと一緒に制御モジュールを取り付ける。

- 11 機能を確認する。
- 12 サイドピースを取り付ける。

⚠ 警告

ケーブルが損傷する恐れが無いか確認する。ケーブルが損傷すると、短絡や火災の原因となる。